

☆ 入院している人の数などについて

三次医療圏	入院している患者の人数 ※1	しゅくはひりょうせつ 留治療施設で 治療を受けている人の数	病棟のベッドの数※2		
			フェーズ 1	フェーズ 2	フェーズ 3
北海道全体 (前の日に比べて)	205 (+16)	36 (-6)	1,808 [91]	2,015 [106]	2,410 [122]
道央圏	110	21	1,027	1,135	1,302
道北圏	35	3	194	211	266
道南圏	32	2	267	301	343
十勝圏	8	0	57	91	141
オホーツク圏	14	2	168	168	174
釧路・根室圏	6	8	95	109	184

(※1) 入院している人は、各圏域の医療機関に入院している患者の人数をまとめている。

(※2) 今ある病棟のベッドの数は、1,808 (その中の91は症状が重い人のベッド)。フェーズ1で運用。[]の中は症状が重い人のために用意しているベッドの数。

☆ 今の北海道の状況

レベル	レベルを移る指標		その他の指標	
	ベッドの使用率 ※1	症状が重い人のベッドの使用率 ※1	新しくコロナに感染した人の数 (10万対) ※2 ※3	新しくコロナに感染した人の数 (今週と先週を比べた比率) ※3
北海道全体	8.5% [205床] (6.9%)	1.6% [2床] (2.5%)	94.1人/週 [4,878人/週] (67.1人/週)	1.40
札幌市	8.1% [62床] (6.2%)	0.0% [0床] (0.0%)	67.3人/週 [1,319人/週] (59.6人/週)	1.13
北海道全体 (札幌市以外)	8.7% [143床] (7.2%)	2.7% [2床] (4.1%)	110.4人/週 [3,559人/週] (71.6人/週)	1.54

レベル1	0～30%	-	レベル1・2は、ベッドの使用%の指標を見えています。 レベル3・4は、ベッドの使用%と症状が重い人のベッドの使用%の指標を見えています。 どのレベルになるか決める時は、それ以外にも、その時の全体的な状況がどうなっているかも見えます。
レベル2	30～50%	-	
レベル3	50～80%	50～80%	
レベル4	80%～	80%～	

(※1) 本日、今の数値、()は前の週の数値、[]はベッドの数や治療を受けている人の数 (実際の数字)。

ベッドの使用率は、全部で確保できているベッドの数 北海道全体2,410(そのうち、症状が重い人のベッド122)、札幌市764(そのうち、症状が重い人のベッド49)、北海道全体(札幌市以外)1,646(そのうち、症状が重い人のベッド73)を基にして計算。

(※2) 10万人当たりは、2022年1月1日の 10万人当たり 北海道全体 5,183,687人、北海道全体 (札幌市以外) 3,223,019人、札幌市1,960,668人を基にしています。

(※3) 一番最近の一週間の数値、()は、その前の一週間の数値、[]は新しく感染した人の数の実際の数字。

【病院がある地域別】新しく発表された数 (1週間の合計)

空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	その他	合計
175	1,609	164	328	62	519	11	320	19	60	185	186	596	115	529	4,878